

氏名： 大森 正博
所属： 人間文化創成科学研究科人間科学系
職名： 准教授
学位： 経済学修士（東京大学）
専門分野： 公共経済学、医療経済学、産業組織
E-mail： omori.masahiro@ocha.ac.jp
URL： <http://www.soc.ocha.ac.jp/omori/ohmori.htm>

◆研究キーワード / Keywords

医療・介護の連携／社会的格差

◆主要業績

- ・「日本の医療制度改革の方向性について」『租税研究』 第718号 pp.39-55 29年8月
- ・「オランダにおける医療提供体制の機能分化と連携方策」『健保連海外医療保障』 No.82. pp.16-21 29年6月
- ・「オランダの医療保険者の役割」『健保連海外医療保障』 No.85. pp.16-21 21年3月
- ・「日本の医療制度改革の方向性について」『共済新報』 21年2月号 pp.9-18 21年2月
- ・「第8章 日本の医療制度の問題点と医療制度改革の方向性について」

◆研究内容 / Research Pursuits

高齢化の進展とともに介護サービスに対する需要が高まる中で医療と介護の連携が重要な課題になっている。医療と介護の分業が適切に行われないメカニズムを分析し、最適な分業を達成するための制度設計について考えることを目的として研究を行った。

また、これと並行して、日本の医療制度全体を俯瞰し、理論的・実証的に問題点について考察を行った。

◆教育内容 / Educational Pursuits

学部教育

学生が経済学の基礎から応用まで身につけることができることを目標に経済学教育を行っている。学生が社会に出て、経済学ないし経済学的思考が必要になったときにすぐに実践的な勉強ができる程度に基礎を固めることを目標にしている。経済学部卒業生に負けない程度の基礎力応用力を付けることを目指している。

大学院教育

学生が、経済学を基礎的な分析手法をしっかりと身につけ、さらに周辺領域の社会学、法学、政治学の手法にも関心を持ちながら、社会問題を分析する力を身につけることを目標にしている。

◆研究計画

医療・介護制度は、それぞれの国ごとに持っている社会的・文化的背景によって差異はあるものの、その基本的なメカニズムには共通するところも多い。最適な医療・介護制度のあり方、メカニズムについて探求していくことを目標にしている。

◆メッセージ

大学生の時の研究・学習を行うにあたって、高校（予備校）時代までの各学科の学習は言うまでもなく、課外活動の経験がその土台、基礎となります。しっかりと高校生活を謳歌して、本学の門をたたいてください。